

HOME

加盟倶楽部

ハンディキャップ

JGAジュニア会員

主催競技日程

CGAとは



中部ゴルフ連盟



◀ HOME

競技情報

[中部アマチュア](#)[中部ミッドアマチュア](#)[中部女子アマチュア](#)[中部シニア](#)[中部オープン](#)[中部グランドシニア](#)[中部ミッドシニア](#)[中部女子シニア/
中部女子グランドシニア](#)[中部インタークラブ](#)[佐々部杯](#)[中部アンダーハンディ
キャップ](#)[中部小学生](#)[中部ジュニア](#)[中部学生](#)[中部シニアオープン](#)

過去の競技

[2019年](#)[2018年](#)[2017年](#)[2016年](#)[2015年](#)

中部シニアオープン 1 R成績表、2 R組合せ表、記事

平成30年度（第18回）中部シニアオープンゴルフ選手権競技

開催日/平成30年11月15日（木）、16日（金）

会場/富士カントリー可児クラブ（志野コース）

6712ヤード Par72

参加人数/153名（うち欠場12名）

（アマチュア98名 うち欠場11名、プロ55名 うち欠場1名）

天候/快晴

第1日成績表

[成績表 総合 PDF](#)[成績表 プロ総合の部 PDF](#)[成績表 プロ60歳以上の部 PDF](#)[成績表 アマ50歳代の部 PDF](#)[成績表 アマ60歳以上の部 PDF](#)[第2日 組み合わせ並びにスタート時刻表 PDF](#)

**秋晴れの初日。3アンダー69に、
伊藤正己（明智GC）、牧野秀一（桑名CC）、川瀬順次（フ
ー）の3人。**

アマトップは、土岐明彦選手（富士C可児C）、イーブンパー72。

朝から秋晴れに恵まれた富士カントリー可児クラブ（志野コース）で今年の中部シニアオープンが始まった。ただ、7時30分のスタート時の気温は5℃と寒く、グリップを握る手が凍えるほど。防寒ウェアに身を包んでいた選手たちだったが、徐々に気温が上がり、最終組がスタートする頃にはポカポカ陽気となった。



第1日目の時点で50歳以上に参加資格のある中部シニアオープン。出場したのは予選を通過したアマ87人と、プロ54人の計141人だった。会場の富士C可児C（志野コース）では先週（6～9日）にJGTOのQTが開催され、それに向けてコースが仕上げられていた。そして今週の中部シニアオープンもその延長戦で、しっかりとメンテナンスがなされた今日のグリーンは、ステイプ11フィート、コンパクション22、刈高3.8にセッティングされた。また、このコースで中部シニアオープンが開催されるのは、2015年大会から今回で4年連続である。

去年、一昨年と2大会を連覇している**伊藤正己プロ（明智）**が3年連続となるのか、それを阻止するプロが出てくるのか、また、ベストアマチュアは誰なのか。賞金100万円をめぐる攻防は、第1日から混戦となった。

首位に立ったのは、3連覇5度目Vを狙う62歳の**伊藤プロ**と、初優勝を目指す53歳の**牧野秀一プロ（桑名CC）**、そして、2011、12、14年を制した57歳の**川瀬順次プロ（フリー）**の3人で、3アンダー69をマークした。続いたのは、1アンダー71で、シニアルーキーの**沢田尚プロ（マーシフルハート）**と**菅原洋一プロ（緑ヶ丘CC）**だ。



アマチュアは、イーブンパー72で回った56歳の**土岐明彦選手（富士C可児C）**がトップ。74で**鈴木博選手（葵CC・64歳）**、75で**武山安徳選手（明世CC・60歳）**、**青木清治選手（鈴峰GC・68歳）**、**鈴木康友選手（額田GC・58歳）**が続いている。

今日の結果、**83ストロークまでの101人**が明日の決勝ラウンドに進出する。混戦が予想される今年の中部シニアオープン決勝は、朝7時30分からアウト・インよりスタートする。



<インタビュー>

★首位は3人、3アンダー69

相性のいいコースで、3連覇を狙う 伊藤正己プロ（明智GC） 69=36、33



アウト3組でスタートし、早々と首位に立った。5バーディ2ボギーだった。「今日はショットがよかったね。狙ったところに行った。ただ、14番から16番は第2打が悪くて、その分アプローチが寄ったんでパーセーブできました。9月10月と調子は良くなかったけど、ここにくると何か良くなるんだよね」と伊藤プロ。何度も回っていて、コースのことはよく知っている。そして、相性のいいここ、富士可児で、堂々の3連覇を狙う。62歳

「60代の先輩にいつまでも負けてられません」 牧野秀一プロ（桑名CC） 69=34、35



3ボギーノーボギーで、ピンチはほぼ無しのラウンドだった。「17番のロングは風を読み違えて奥まで突っ込んでしまい、3メートルのパーパットを沈めたのがピンチだったかな。パッティングがよかったのがスコアに繋がった」とニコニコ。一昨年から出場している牧野プロだが、2日目に伸ばせず優勝を逃してきた。「60代の正己先輩にいつまでも負けてられません。若い僕らが勝たないとね」。今年こそは、と明日に臨む。53歳

「18番でボギーしちゃいました」
川瀬順次プロ（フリー） 69=34、35



4つのバーディを奪い、17番を終えた川瀬プロだったが最終18番Hで4メートルのパーパットを外し、3アンダーでホールアウトした。「パッティングがよかった。ボギーになりそうなところもパーを拾えました。今年は試合数が少なかった、来月はQTもあるし、明日は打倒したい」。57歳

★1アンダー71、4位タイ
ルーキー50歳が、逆転にける
沢田尚プロ（マーシフルハート） 71=37、34



インからスタートし、4バーディ1ボギーで折り返したが後半は1ボギーでフィニッシュ。「今日はドライバーが曲がってばかりでした」と振り返った沢田プロ。シニア1年生で、今年はファンケル、日本プロシニアに出場した。

「上がりのボギーが余分でしたネ」
菅原洋一プロ（緑ヶ丘CC） 71=34、37



16番まで3アンダーで来たが、17番、18番を連続ボギーにした。「そこまでノーボギーだったのに、上がり2ホールでボギーはダメだね。明日は頑張る」。57歳

<アマチュアの部>

★50歳代の部
1位
「牧野プロと同組で引っ張ってもらいました（笑）」
土岐明彦選手（富士C可児C） 72=36、36



前半後半ともに1バーディ1ボギーずつの安定したゴルフを展開。1番は上からチップイン、13番では2メートルを沈めた。「今日は牧野プロと同じ組で引っ張ってもらいました。グリーンが難しかったけど、我慢できたし、ピンチが少なかったと思います」。56歳

★アマ60歳以上の部
1位
鈴木博選手（葵CC） 74=39、35

インからスタートで2バーディ1ボギー、後半は1バーディ2ボギー1ダブルボギーだった。「前半はよかった。後半もまずまず、最後の9番は上から5メー



ルのパットが3メートルオーバー、返しも入らずだったけど、あそこはボギーでいいホールなので。今日は78ならいいなと考えていたので上出来です」。今年の中部ミッドシニアチャンピオン、64歳

2位

武山安徳選手（明世CC・60歳） 75=36、39



「目標の75で回れたので嬉しい。上位のプロと一緒に回れるのが楽しみです」。

青木清治選手（鈴峰GC・68歳） 75=35、40



「後半の途中からスコアを意識し始めたらボギーが続いてしまった」。（写真右が青木選手。左は鈴峰GC所属の出口栄太郎プロ）

◆最年長出場、78歳

鈴村照男プロ（フリー） 84=39、45 102位タイ



「疲れました」と開口一番、「グリーンが難しかったね。砲台が多いのもあって、遠く感じました。パーティは3番と4番で連続して取ったけどどちらもチップインでしたよ」と鈴村プロ。今大会最年長の78歳。中部プロゴルフ界の大先輩である。「みんなに80歳までは試合に出るって言っちゃってるからね、あと2年は頑張りたいですね」。

»List »競技情報Top

Copyright(C)2012 CGA All Right Reserved. 無断複製転載を禁ず

もっと多くの方々にゴルフの本当の楽しさを伝えたい、それが私達の願いです。

中部ゴルフ連盟

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-26-25 メイフイス名駅ビル5階502号室 TEL 052-586-1345

個人情報保護